

件名（事業名）	地域ICT利活用普及促進セミナー
実施年月日	平成29年3月6日(月)
実施場所	(会場名) ホテルメルパルク広島 (所在地) 広島市中区基町6-36
主催	中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局
後援	広島県、広島市、広島県医師会、広島県歯科医師会、広島県薬剤師会、 広島県看護協会
参加者数	120名
内容	<p>日本再興戦略2016では、第4次産業革命の波を乗り越えるためには、IoT、ビッグデータ、AI、ロボット・センサー技術の活用が重要な鍵とされている。</p> <p>総務省では、IoT等の本格的な実用化の時代を迎え、これまでの実証等の成果の横展開を強力、かつ、迅速に推進するため、平成28年9月から「地域IoT実装推進タスクフォース」を開催し、今般、ロードマップ及び第一次提言が取りまとめられている。</p> <p>中国地域においても、IoT等を活用することにより、地域の住民・行政・企業のデータ利活用による住民サービスの充実、地域における新たなビジネス・雇用の創出等が期待されている。</p> <p>これらのことから、中山間地域が80%以上を占め、急激な超高齢化が進んでいる現状を鑑み、医療分野におけるIoT等の利活用をテーマとしたセミナーを開催し、ICTを活用した効率的で質の高い地域医療体制の充実及び住民の健康・福祉の向上を通じた地方創生の推進を図ることを目的として開催。</p> <p>◆基調講演 【演題】「地域IoTの実装推進に向けて」 【講師】総務省 情報流通行政局 情報流通振興課長 今川 拓郎 氏</p> <p>◆特別講演 【演題】「医療ビッグデータの活用と今後の方向性」 【講師】(一財)医療情報システム開発センター 理事長 自治医科大学 客員教授 山本 隆一 氏</p> <p>◆事例発表Ⅰ 【講演】「マイナンバーカード活用による電子お薬手帳『南国市健康ポータル』」 【講師】高知県 南国市情報政策課長 崎山 雅子 氏</p> <p>◆事例発表Ⅱ 【講演】「マイナンバーカードを活用した母子健康情報サービス」 【講師】(一社)ICTまちづくり共通プラットフォーム推進機構 (TOPIC) 事務局長 小林 寛史 氏、職員 中島 あづさ 氏</p> <p>◆事例発表Ⅲ 【講演】「ICTを活用した感染症予防クロスメディアプロジェクト」 【講師】広島テレビ放送(株) コンテンツ本部 編成局 イノベーション事業部 チーフプロデューサー 益村 泉月珠 氏</p> <p>◆意見交換会</p>
備考	